

『臨床検査』 第 60 巻 総目次

2016 年 第 1~13 号

主題は特集ごとにまとめ、それ以外は欄外に表す。
数字は通巻頁数、()号数。

今月の特集

- 1 号 社会に貢献する臨床検査／グローバル化時代の耐性菌感染症
- 2 号 深く知ろう! 血栓止血検査／実践に役立つ呼吸機能検査の測定手技
- 3 号 日常検査からみえる病態—心電図検査編／smart に実践する検体採取
- 4 号 血漿蛋白—その病態と検査／感染症診断に使われるバイオマーカー—その臨床的意義とは?
- 5 号 体腔液の臨床検査／感度を磨く—検査性能の追求
- 6 号 もっと知りたい! 川崎病／CKD の臨床検査と腎病理診断
- 7 号 The SLE／百日咳、いま知っておきたいこと
- 8 号 好塩基球の謎に迫る／キャリアデザイン
- 9 号 睡眠障害と臨床検査／臨床検査領域における次世代データ解析—ビッグデータ解析を視野に入れて
- 10 号 血球貪食症候群を知る／感染症の迅速診断—POCT の可能性を探る
- 11 号(増刊号) 心電図が臨床につながる本。
- 12 号 血液学検査を支える標準化／脂質検査の盲点
- 13 号 認知症待ったなし!／がん分子標的治療にかかわる臨床検査・遺伝子検査

1 号 社会に貢献する臨床検査

- 臨床検査の進むべき道……………村田 満… 6(1)
- 臨床検査技師の社会貢献—日常業務・対外活動を通じて……………宮島喜文… 12(1)
- 臨床検査専門医の社会貢献—求められる専門医像……………佐守友博… 16(1)
- 地域医療、災害医療で活躍する臨床検査……………坂本秀生… 22(1)
- 臨床検査の現場から発信する医学研究—日常検査における異常データから発見された遺伝子異常症とその異常データを生じる原因の解明……………奥村伸生… 30(1)
- 臨床検査と未病—健康社会へのポテンシャル……………櫻林郁之介・吉田 博・福生吉裕・津田聡一郎・森嶋祥之・横田佳子・丸山篤芳・高木洋子・高山清香・花田浩之・加瀬澤信彦…………… 36(1)

1 号 グローバル化時代の耐性菌感染症

- ペニシリン耐性肺炎球菌—乳幼児への PCV7 導入前後における肺炎球菌の変化……………生方公子… 44(1)
- メシチリン耐性黄色ブドウ球菌……………二木柳 伸・花木秀明… 52(1)
- マクロライド耐性肺炎マイコプラズマ……………諸角美由紀・生方公子・岩田 敏… 62(1)

バンコマイシン耐性腸球菌

- ……………富田治芳・谷本弘一・久留島 潤・千葉菜穂子・野村隆浩・橋本佑輔… 68(1)
- 基質特異性拡張型 β ラクターゼ産生菌……………石井良和… 84(1)
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌……………長野則之・長野由紀子・荒川宜親… 92(1)
- 多剤耐性緑膿菌、多剤耐性アシネトバクター……………松本哲哉… 100(1)

2 号 深く知ろう! 血栓止血検査

- PT, APTT—止血異常のスクリーニング検査としての PT, APTT……………小宮山 豊・吉賀正亨… 130(2)
- 血小板機能検査……………佐藤金夫・長田 誠・尾崎由基男… 136(2)
- FDP と D-ダイマー……………内場光浩… 144(2)
- 凝固・線溶の分子マーカー—複合体マーカー……………山崎 哲… 152(2)
- 血栓性素因の検査—アンチトロンビン, プロテイン C, プロテイン S……………森下英理子… 158(2)
- 凝固検査の標準化とハーモナイゼーション……………福武勝幸… 166(2)

2 号 実践に役立つ呼吸機能検査の測定手技

- 肺活量測定……………須賀洋子… 172(2)
- 努力性肺活量(フローボリューム曲線を含む)測定……………池田勇… 180(2)
- 機能的残気量測定……………田村東子… 186(2)
- 1 回呼吸法による肺拡散能力測定……………大久保輝男… 194(2)
- クロージングボリューム測定……………加藤幸子・高井大哉… 202(2)
- 呼吸抵抗測定……………田邊晃子… 210(2)

3 号 日常検査からみえる病態—心電図検査編

- P 波異常……………澤野充明・香坂 俊… 246(3)
- QRS 波(群)の異常……………福永俊二・池田隆徳… 252(3)
- 見逃してはならない ST-T 変化……………横山直之… 262(3)
- 頻脈性不整脈……………庭野慎一… 270(3)
- 徐脈性不整脈……………杉本健一… 278(3)

3 号 smart に実践する検体採取

- 臨床検査技師法とその責任範囲, 倫理……………下田勝二… 288(3)
- 検体採取に必要な医学的知識と検査説明力……………北村 聖… 294(3)
- 検体採取と医療安全管理学……………諏訪部 章… 300(3)

採取条件が検査結果に及ぼす影響①—糞便検査における検体採取	
……………松田圭二・岡本耕一・土屋剛史 藤井正一・野澤慶次郎 橋口陽二郎……………	306(3)
採取条件が検査結果に及ぼす影響②—鼻腔・鼻咽腔拭い液などの採取／採取条件が検査結果に及ぼす影響……………	久保本章仁… 316(3)

4号 血漿蛋白—その病態と検査

血漿蛋白の代謝のあらまし、特に肝臓における 産生調節……………	米田孝司… 354(4)
キャピラリー電気泳動による蛋白分画の実際 ……………	東 真理子… 362(4)
血漿蛋白の定量法とその問題点……………	笹川吉清… 370(4)
シスタチンCの最近の話題……………	伊藤喜久… 378(4)
栄養サポートに役立つ血漿蛋白 ……………	大林光念・柳澤由佳子・伊崎彩音 田崎雅義…………… 386(4)
血漿蛋白沈着病としての全身性アミロイドー シス……………	山田俊幸… 394(4)

4号 感染症診断に使われるバイオマーカー—その臨床的意義とは？

プロカルシトニン……………	佐々木淳一… 400(4)
プレセプシン ……………	遠藤重厚・高橋 学・鈴木 泰… 408(4)
炎症増強因子sTREM-1の感染症診断用バイオマーカーとしての有用性と展望 ……………	祖母井庸之・斧 康雄… 414(4)
プロアドレノメデュリン(proADM) ……………	青木信将・菊地利明… 422(4)
好中球CD64……………	加藤成隆… 428(4)
エンドトキシン……………	金坂伊須萌・小林寅祐… 435(4)
(1→3)-β-D-グルカン……………	吉田耕一郎… 440(4)

5号 体腔液の臨床検査

脳脊髄液……………	大田喜孝… 470(5)
胸水・腹水・心嚢液……………	石山雅大… 478(5)
関節液……………	横山 貴… 490(5)
気管支肺胞洗浄液……………	鈴木 淳・近藤康博… 498(5)
体腔液の細胞診・病理検査 ……………	濱川真治・清水誠一郎… 504(5)
自動血球計数機を用いた体腔液検査 ……………	田部陽子… 512(5)

5号 感度を磨く—検査性能の追求

臨床化学検査編—分光光度分析法の可能性と 限界……………	松下 誠・亀沢幸雄… 518(5)
免疫学検査編—IgMノアッセイの可能性と限界 ……………	出口松夫・鍵田正智・吉岡 範… 526(5)
血球検査編—血球計数の可能性と限界 ……………	池田千秋… 535(5)
細菌検査編—細菌同定法の可能性と限界 ……………	松本竹久… 540(5)
病理検査編—組織化学検査法の可能性と限界 ……………	廣井禎之・佐々木あゆみ… 546(5)

6号 もっと知りたい! 川崎病

川崎病の疫学と病態……………	中村好一・牧野伸子… 586(6)
川崎病の臨床所見と診断基準……………	小川俊一… 592(6)
川崎病の心エコー検査での評価……………	布施茂登… 600(6)
川崎病の心エコー検査以外のモダリティでの 評価……………	渡邊拓史・神山 浩… 608(6)
川崎病の急性期治療と予後……………	小林 徹… 614(6)
遠隔期川崎病の管理……………	三谷義英… 622(6)

6号 CKDの臨床検査と腎病理診断

CKDの臨床……………	木村秀樹… 628(6)
CKDの検査と診断……………	岩津好隆… 634(6)
CKDの病理……………	橋口明典… 642(6)
腎生検による組織検査法①—光学顕微鏡検査 と電子顕微鏡検査 ……………	岡村卓哉・古谷津純一・上田善彦… 650(6)
腎生検による組織検査法②—蛍光抗体法 ……………	堀田 茂… 658(6)

7号 The SLE

SLE診療の変遷……………	北田彩子・岡田正人… 698(7)
SLEの成因論……………	住友秀次… 704(7)
SLEでみられる自己抗体の意義 ……………	中島俊樹・大村浩一郎… 710(7)
SLEの診断に関連する臨床検査 ……………	中西研輔・金城光代… 716(7)
SLE関連検査技術の現状……………	林 伸英… 722(7)

7号 百日咳、いま知っておきたいこと

百日咳の疫学—国内外の状況……………	神谷 元… 730(7)
百日咳菌の細菌学的特徴と病原性因子 ……………	桑江朝臣・阿部章夫… 736(7)
百日咳の検査診断①—培養・同定法 ……………	岡田潤平… 742(7)
百日咳の検査診断②—遺伝子学的診断法 ……………	下條誉幸… 748(7)
百日咳の検査診断③—血清学的診断法 ……………	蒲地一成… 756(7)
百日咳の臨床診断……………	岡田賢司… 762(7)
百日咳の治療……………	新庄正宜… 768(7)
百日咳ワクチンによる予防—これまでとこれ から……………	中山哲夫… 772(7)

8号 好塩基球の謎に迫る

臨床検査における好塩基球……………	林田雅彦… 810(8)
好塩基球の分化……………	有信洋二郎… 820(8)
アレルギーと寄生虫(マダニ)感染における好 塩基球の役割……………	山西古典… 826(8)
好塩基球と肥満細胞—類似性と役割の違い ……………	久保允人… 834(8)
好塩基球と皮膚疾患……………	佐藤貴浩… 842(8)
好塩基球と寄生虫感染 ……………	中西憲司・足立 匠・安田好文… 848(8)
急性好塩基球性白血病 ……………	中村真由美・柳内 充… 856(8)

8号 キャリアデザイン

認定輸血検査技師……………	曾根伸治…	864(8)
認定臨床微生物検査技師……………	久保田紀子…	872(8)
認定血液検査技師・骨髓検査技師		
……………根来利次・杉本圭輔・寺内 翔		
筒井義和・和田栗啓方		
岡田由香里・谷内亮水		
町田拓哉・今井 利……………		878(8)
超音波検査士(循環器領域)……………	石崎一穂…	886(8)
超音波検査士(腹部領域)……………	木下博之…	890(8)
日本糖尿病療養指導士……………	山崎家春…	896(8)

9号 睡眠障害と臨床検査

睡眠障害の概念と分類……………	宮崎総一郎…	934(9)
過眠症の基礎と検査……………	大森佑貴・神林 崇	
今西 彩・山田康子		
清水徹男……………		940(9)
睡眠関連呼吸障害—睡眠時無呼吸症候群の検査		
……………富田康弘・成井浩司…		946(9)
睡眠障害と小児……………	杉山 剛…	956(9)
睡眠障害に対する非薬物療法……………	山寺 亘…	962(9)

9号 臨床検査領域における次世代データ解析—ビッグデータ解析を視野に入れて

臨床検査領域におけるビッグデータの活用と		
課題……………	吉野 誠…	970(9)
健康医療データを用いた大規模データマイニ		
ングに向けて……………	紀ノ定保臣…	978(9)
臨床検査領域におけるビッグデータの意味と、		
その活用に必要な統計学的視点		
……………	市原清志…	986(9)
医療・健康分野で求められるデータベース構		
築と効率的検索システム……………	桜井雅史…	996(9)
DPCなどの医療ビッグデータ分析の現状と課		
題……………	石川ベンジャミン光一…	1004(9)

10号 血球貪食症候群を知る

血球貪食症候群とは……………	安川正貴…	1042(10)
マクロファージの分化起源と活性化機構		
……………	小内伸幸・樗木俊聡…	1050(10)
血球貪食症候群における臨床検査成績の特徴		
……………	樋口紘平・河 敬世…	1056(10)
骨髓像の特徴……………	荒井智子・清水長子…	1062(10)
血球貪食症候群の病理診断		
……………	松本慎二・竹下盛重…	1070(10)

10号 感染症の迅速診断—POCTの可能性を探る

侵襲性細菌感染症……………	星野 直…	1080(10)
細菌性呼吸器感染症……………	宮下修行…	1086(10)
ウイルス性呼吸器感染症……………	伊藤嘉規…	1094(10)
細菌性腸管感染症……………	森 伸晃…	1100(10)
ウイルス性胃腸炎……………	津川 毅…	1106(10)
蚊媒介性感染症……………	忽那賢志・金川修造…	1112(10)

11号(増刊号) 心電図が臨床につながる本。

〔序文〕

序文 心電図の苦手意識を克服するために	
.....	河合昭人… 1139(11)

〔I章 心電図の記録と基本的な読み方の実際〕

1 心電図記録の実際……………	河合昭人…	1144(11)
2 心電図の基本的な読み方……………	中野由紀子…	1151(11)

〔II章 波形からみた心電図[1] 心臓の器質的疾患 Plus〕

1 P波の異常……………	松本直也・横山勝章…	1162(11)
2 PQ時間の異常……………	神田茂孝・吉岡公一郎…	1165(11)
3 QRSの異常		
QRS幅の延長……………	相澤義泰・倉田奈緒美…	1173(11)
異常Q波……………	大島一太…	1179(11)
R波の高低		
……………	水上和也・横式尚司・筒井裕之…	1187(11)
J波・ε波……………	長野徳子・高橋尚彦…	1193(11)
4 ST上昇とT波増高……………	中島 真・太田 洋…	1198(11)
5 ST低下と陰性T波……………	川上将司・安田 聡…	1205(11)
6 QT時間の異常		
……………	藤本雄飛・岩崎雄樹・清水 渉…	1212(11)
7 U波の異常……………	渡邊裕昭・江口和男…	1218(11)

〔III章 波形からみた心電図[2] 不整脈関連 Plus〕

1 P波の脱落や消失……………	中嶋一晶・高月誠司…	1226(11)
2 QRSの脱落……………	杉本健一…	1233(11)
3 早期に出現するP波・QRS		
……………	鈴木 敦・志賀 剛…	1240(11)
4 頻脈		
QRS幅が狭い頻拍の心電図の読み方		
……………	山根禎一…	1246(11)
QRS幅が広い頻拍の心電図の読み方		
……………	高木雅彦…	1254(11)
その他の頻脈性不整脈……………	野上昭彦…	1260(11)
5 徐脈		
P波の有無・QRSのつながり①		
……………	荒川修司・深江学芸…	1267(11)
P波の有無・QRSのつながり②		
……………	石川利之…	1272(11)
6 ペースメーカー心電図—ICD, CRTを含む		
……………	吉田明弘…	1278(11)

〔IV章 症状からみた心電図〕

1 胸痛……………	神宮司成弘…	1290(11)
2 動悸・息切れ……………	高橋良英…	1295(11)
3 失神の既往……………	河野律子・安部治彦…	1301(11)
4 下腿浮腫……………	山崎直仁…	1306(11)

〔V章 症例カンファレンス〕

Case1 高度な徐脈を呈した心房粗動の1例	中村俊博・麻生明見	1316(11)
Case2 頻脈(発作性上室性頻拍(PSVT))	鈴木文男	1321(11)
Case3 頻脈(心室)—早期再分極症候群の1例	吉田幸彦・長内宏之	1326(11)
Case4 ST-T変化の読影に難渋する胸痛をきたした1例.....	岸原 淳・阿古潤哉	1331(11)
Case5 くも膜下出血—広範なST上昇を呈した意識障害患者.....	安田廣太郎	1334(11)

Case6 たこつぼ心筋症	松本泰治・下川宏明	1339 (11)
Case7 徐脈頻脈症候群	松本直也・横山勝章	1344 (11)
Case8 めまい—ペースメーカーが及ぼす影響	増田慶太	1347 (11)

〔VI章 当施設での緊急連絡心電図〕

1 東京大学医学部附属病院—臨床検査医学の発展と医療人の育成に努め、個々の患者に最適な医療を提供する	小室貴子	1356 (11)
2 杏林大学医学部付属病院—診断医との連携体制と項目設定	佐藤英樹・高城靖志 副島京子・大西宏明	1361 (11)
3 虎の門病院—“共有”で危機に備える	菊地隆司・中野優貴美・鎌田美苗 石綿清雄	1367 (11)
4 東京医科大学病院—医療人として、安心で安全な検査を行うために	尾形申弐	1373 (11)

〔pickup!〕

1 カテーテルアブレーションの進歩	松尾征一郎	1158 (11)
2 抗凝固薬の現状と今後の課題	鈴木信也	1221 (11)
3 抗不整脈薬	井原健介	1285 (11)
4 知っておきたい救急対応	武田 聡・大瀧佑平・佐藤浩之	1311 (11)
5 非弁膜症性心房細動に対する完全内視鏡下心臓外科手術	大塚俊哉	1352 (11)

12号 血液学検査を支える標準化

血液学検査における単位の標準化—国際比較の観点から	川合陽子	1386 (12)
フローサイトメトリーによる白血球分類参照法	永井 豊	1396 (12)
フローサイトメトリーによる血小板数参照法	近藤 弘	1404 (12)
破碎赤血球の識別基準	渡部俊幸	1410 (12)
好中球桿状核球と分葉核球の識別基準および白血球目視分類の共用基準範囲	坂場幸治	1418 (12)
凝固検査用検体取り扱いの標準化—自施設測定医療機関対象版について	家子正裕	1428 (12)

12号 脂質検査の盲点

血清脂質評価の考え方	荒井秀典	1438 (12)
TG 測定法の現状と展望	栢森裕三・河野弥季	1444 (12)
HDL-C 測定法の現状と課題	杉内博幸・永田和美・安東由喜雄	1452 (12)
LDL コレステロール測定法の現状と課題	平山安希子・平山 哲	1460 (12)
small dense LDL の測定法とその意義	平野 勉	1467 (12)
RLP-Cコレステロール測定法とその意義	山村 卓	1474 (12)

13号 認知症待ったなし!

認知症の概念と現状	浦上克哉	1508 (13)
-----------	------	-----------

もの忘れ外来における神経心理学的検査	沼田悠梨子	1514 (13)
認知症の画像検査	松田博史	1522 (13)
認知症の早期発見・介入のための MCI およびプレクリニカル AD の血液バイオマーカーへの期待	内田和彦・鈴木秀昭	1530 (13)
臨床検査技師のかかわり—認定認知症領域検査技師の現状と課題	深澤恵治	1538 (13)

13号 がん分子標的治療にかかわる臨床検査・遺伝子検査

がんゲノム変異の発見から創薬・診断へ—肺がんにおける EML4-ALK を中心に	岡野博行	1546 (13)
胃がん・GIST に対する分子標的薬と分子病理検査 (IHC 法を含む) の役割	池田 聡	1552 (13)
大腸がんの分子標的薬と分子病理検査の役割	郡司昌治	1564 (13)
造血器腫瘍の分子標的薬と染色体検査・遺伝子検査の役割	増田亜希子	1572 (13)
分子標的薬の治療効果判定における CTC 検査の可能性	林 浩志・三輪由加里 近藤侑鈴・川上和之 林 和彦	1580 (13)
がん分子標的治療における遺伝子検査の将来展望	宮地勇人	1586 (13)

資料

高濃度サリチル酸ナトリウムを使用したウレアーゼ・インドフェノール法による尿素窒素の定量：学生実習への使用	鴨下信彦・為本浩至・富永眞一	790 (7)
海外在住日本人に対する循環器検診活動—携帶型超音波診断装置と Holter 心電計の有用性	川端泰広・羽根田潔・長谷川進	1026 (9)

元外科医のつぶやき

(13) 手術を受ける	中川国利	121 (1)
(14) 手術直後のトラブル	中川国利	236 (2)
(15) 手術後の経過	中川国利	337 (3)
(16) 手術後初めての外来受診	中川国利	447 (4)
(17) 病理結果を知る	中川国利	572 (5)
(18) 尿失禁に悩む	中川国利	686 (6)
(19) 病理結果を踏まえて	中川国利	798 (7)
(20) 治療を行う診断基準	中川国利	921 (8)
(21) 血液供給はつらいよ	中川国利	1025 (9)
(22) 血液の緊急搬送	中川国利	1117 (10)
(23) 医療従事者こそ献血の体験を	中川国利	1483 (12)
(24) 献血者の熱き想い	中川国利	1605 (13)

検査説明 Q & A

(13) 健康診断で尿ウロビリノーゲンが陽性でしたが、ほかの検査には著変はみられません。どのようなことが考えられますか?	神保りか・下澤達雄	109 (1)
--	-----------	---------

- (14) レセプトではじかれる検査項目の組み合わせや依頼回数を教えてください・2
—血液検査編……………池田千秋… 217(2)
- (15) レセプトではじかれる検査項目の組み合わせや依頼回数を教えてください・3
—病理検査編……………池田 聡… 457(4)
- (16) 甲状腺関連項目の測定における自己抗体の影響を教えてください……………村上正巳… 573(5)
- (17) 自動血球計数機の測定値には機種間差があると聞きましたが、その実態を教えてください……………近藤 弘… 680(6)
- (18) レセプトではじかれる検査項目の組み合わせや依頼回数を教えてください・4
—細菌検査編……………松本竹久… 787(7)
- (19) レセプトではじかれる検査項目の組み合わせや依頼回数を教えてください・5
—遺伝子検査編……………南木 融… 902(8)
- (20) HDL-C 高値は臨床的にどのように解釈すればよいですか？
……………伊藤公美恵・吉田 博… 1020(9)
- (21) アルブミン値は測定法によってどの程度違いますか？ アルブミン値の評価法を教えてください……………刈米和子… 1126(10)
- (22) 免疫電気泳動検査で、抗ヒト免疫グロブリン重鎖(抗 γ , α , μ , δ)特異抗血清と反応して α 領域に沈降線が認められます。これは、どのようなことが考えられますか？……………伊藤喜久… 1494(12)
- (23) HDL-C 血症は、どのように考えればよいでしょうか？……………平山安希子・三井田孝… 1600(13)

検査レポート作成指南

- (5) 心電図検査(安静時)編……………高梨淳子… 112(1)
- (6) 呼吸機能検査(肺拡散能力)編
……………大久保輝男… 224(2)
- (7) 消化器エコー検査編……………八鍬恒芳… 326(3)
- (8) 平衡機能検査編……………橘内健一… 448(4)
- (9) 筋電図検査編……………山内孝治… 554(5)
- (10) 聴覚検査編……………山崎葉子・奥野妙子… 670(6)
- (11) 細菌検査編……………柳沢英二… 780(7)
- (12) 骨髄像編……………清水長子・三ツ橋雄之… 906(8)
- (13) アイソザイム編……………米川 修・山本 晶… 1012(9)
- (14) 血清蛋白分画検査編
……………藤田清貴・長田 誠… 1118(10)

- (15) 細胞診断編
……………小松京子・山田麻里沙・藤山淳三… 1484(12)
- (16) 輸血検査編……………曾根伸治… 1594(13)

寄生虫屋が語るよもやま話

- (1) 大胆なるかな、アングロサクソン人！
—アフリカで住血吸虫に感染した日本人少女の話……………太田伸生… 106(1)
- (2) ママ友ネットワークが救った生命—重症マラリア……………太田伸生… 234(2)
- (3) “婦唱夫随”もまたよし—肺吸虫症……………太田伸生… 338(3)
- (4) お隣さん、お裾分けをどうぞ—日本海裂頭条虫症……………太田伸生… 460(4)
- (5) 執念の寄生虫捜索—肝蛭症……………太田伸生… 576(5)
- (6) 検査技師さんの執念に脱帽—戦争イソスポーラ症……………太田伸生… 684(6)
- (7) 先生、実習が始まります！—糞線虫症……………太田伸生… 796(7)
- (8) 屈強なアフリカの青年も嫌がる恐怖の検査法—オンコセルカ症……………太田伸生… 922(8)
- (9) 必要なのは“鉄の肝臓”—寄生虫症のフィールドワーク……………太田伸生… 1030(9)
- (10) 寄生虫の家なき子—旋尾線虫……………太田伸生… 1130(10)
- (11) 酒さえ飲まなきゃよい人なのよ……………ソロモン諸島のマラリア調査……………太田伸生… 1498(12)
- (12) パケツの中で住血吸虫が泳いでいます！
—寄生虫恐怖症……………太田伸生… 1606(13)

心臓物語

- (1) 心臓はハート形である……………島田達生… 352(4)
- (2) 心臓に2種類の心筋細胞がある
……………島田達生… 468(5)
- (3) 拍動の謎を解く鍵、介在板……………島田達生… 584(6)
- (4) なぜ心臓は休むことなく動き続けるか？
……………島田達生… 696(7)
- (5) クジラの心臓……………島田達生… 808(8)
- (6) モンゴルで高血圧を考えた……………島田達生… 932(9)
- (7) 心臓が疲れている—心房細動……………島田達生… 1040(10)
- (8) 腹八分目に医者いらず—高血糖症
……………島田達生… 1384(12)
- (9) 心筋架橋って何？—心筋梗塞……………島田達生… 1506(13)